

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 秩父鉄道株式会社

コード番号 9012 URL <http://www.chichibu-railway.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大谷 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 赤岩 一男

TEL 048-523-3311

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,859	2.6	161	60.5	138	82.4	137	115.9
23年3月期第2四半期	2,785	△2.4	100	226.9	75	274.1	63	570.3

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 139百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △2百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	9.23	—
23年3月期第2四半期	4.27	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	22,840	8,357	36.5	561.21
23年3月期	23,100	8,219	35.5	551.49

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 8,346百万円 23年3月期 8,208百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,640	2.3	200	△8.1	150	△26.4	150	△24.4	10.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	15,000,000 株	23年3月期	15,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	127,891 株	23年3月期	115,133 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	14,881,134 株	23年3月期2Q	14,885,450 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
3. 補足情報 .....	8
(参考) 鉄道事業輸送人員と輸送収入及び貨物トン数と貨物収入 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による落ち込みからの回復の兆しが見え始めてはいるものの、電力使用制限や欧州の金融不安を背景に長期化する円高などの影響から、依然として不透明な状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは鉄道事業を中心に輸送の安全確保を最優先課題とし、営業活動では様々なイベントの実施や沿線市町や同業他社・観光施設などと連携した積極的な誘客活動を実施し、収益の確保に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の営業収益は2,859百万円、前年同期に比べて2.6%増加いたしました。営業利益は前年同期比60.5%増の161百万円、経常利益は前年同期比82.4%増の138百万円、四半期純利益は前年同期比115.9%増の137百万円となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりです。

#### [鉄道事業]

旅客部門におきましては、収益の向上を図る為、わくわくチャリティーフェスタや夏休みスタンプラリーなどのイベントを行った他、同業他社との共催ハイキング、長瀬駅開業100周年記念トレインの運行や記念乗車券発売など増収施策を行いました。しかしながら、少子高齢化に伴う旅客人員の減少に加え、大震災後の出控えや節電対策などで一部列車の運転休止を行ったことにより旅客人員・旅客収入とも前年同期に比べ減少いたしました。

貨物部門におきましては、セメント需要の回復を受け輸送量は増加いたしました。

以上の結果、営業収益は前年同期比8.2%増の1,762百万円、営業利益は4百万円となりました。

#### [不動産事業]

不動産事業におきましては、小前田駅北西部区画整理地内の土地販売が積極的な営業活動により順調に推移し、営業収益は前年同期比5.7%増の282百万円、営業利益は151百万円となりました。

#### [観光事業]

観光事業におきましては、期の中頃から、大震災からの消費マインドも回復し観光客が増加いたしました。大震災後の大幅な減少が響き営業収益は前年同期比6.9%減の181百万円、営業利益は29百万円となりました。

#### [バス事業]

バス事業におきましては、大震災の影響により旅行の見合わせが相次ぎ営業収益は前年同期比20.4%減の202百万円となり、営業損失は20百万円となりました。

#### [その他事業]

その他事業におきましては、営業収益は前年同期比2.0%減の628百万円、営業損失は10百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における財政状態について、資産合計は、未収金の減少等により、前連結会計年度末に比べ260百万円減少し、22,840百万円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金、その他の減少等により、前連結会計年度に比べ397百万円減少し、14,482百万円となりました。

純資産合計は、当期利益の増加等により、前連結会計年度に比べ137百万円増加し、8,357百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました平成24年3月期の通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成23年11月9日に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	711,851	761,691
受取手形及び売掛金	286,942	312,305
分譲土地建物	393,770	362,744
商品及び製品	32,646	30,651
原材料及び貯蔵品	45,337	49,232
その他	159,525	34,096
貸倒引当金	△4,148	△6,883
流動資産合計	1,625,925	1,543,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,191,105	13,179,813
減価償却累計額	△8,519,501	△8,603,222
建物及び構築物（純額）	4,671,603	4,576,590
機械装置及び運搬具	5,279,960	5,278,200
減価償却累計額	△4,616,721	△4,703,509
機械装置及び運搬具（純額）	663,238	574,690
土地	15,596,531	15,596,531
その他	624,923	626,532
減価償却累計額	△561,919	△559,195
その他（純額）	63,004	67,337
有形固定資産合計	20,994,377	20,815,149
無形固定資産	42,298	38,613
投資その他の資産		
投資有価証券	386,622	391,757
繰延税金資産	1,530	1,440
その他	66,829	68,170
貸倒引当金	△17,228	△18,646
投資その他の資産合計	437,754	442,722
固定資産合計	21,474,429	21,296,484
資産合計	23,100,354	22,840,324

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	242,547	195,564
短期借入金	1,160,980	1,161,980
1年内返済予定の長期借入金	1,140,760	1,247,003
未払法人税等	11,293	7,478
未払消費税等	49,019	49,224
繰延税金負債	235	213
賞与引当金	200,278	205,007
その他	831,329	597,145
流動負債合計	3,636,444	3,463,616
固定負債		
長期借入金	2,954,594	2,839,197
繰延税金負債	110,901	113,494
再評価に係る繰延税金負債	6,080,124	6,080,124
退職給付引当金	1,626,308	1,546,153
特別修繕引当金	80,500	91,600
長期預り金	391,597	348,566
固定負債合計	11,244,026	11,019,137
負債合計	14,880,471	14,482,753
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	22,077	22,060
利益剰余金	△1,243,785	△1,106,432
自己株式	△25,686	△27,828
株主資本合計	△497,394	△362,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165,985	168,525
土地再評価差額金	8,540,084	8,540,084
その他の包括利益累計額合計	8,706,070	8,708,610
少数株主持分	11,207	11,161
純資産合計	8,219,883	8,357,570
負債純資産合計	23,100,354	22,840,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業収益	2,785,620	2,859,052
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	1,980,330	2,023,148
販売費及び一般管理費	704,606	674,302
営業費合計	2,684,936	2,697,451
営業利益	100,683	161,601
営業外収益		
受取利息	195	86
受取配当金	642	5,904
物品売却益	2,553	354
土地物件貸付料	2,445	2,503
助成金収入	5,802	5,865
その他	16,489	10,434
営業外収益合計	28,128	25,149
営業外費用		
支払利息	48,513	45,970
その他	4,492	2,522
営業外費用合計	53,005	48,492
経常利益	75,806	138,257
特別利益		
固定資産売却益	1,155	708
工事負担金等受入額	—	20,933
補助金受入額	2,300	—
特別利益合計	3,455	21,641
特別損失		
固定資産圧縮損	2,150	20,933
固定資産売却損	2,572	—
固定資産除却及び撤去費	88	21
特別損失合計	4,810	20,954
税金等調整前四半期純利益	74,452	138,944
法人税、住民税及び事業税	10,914	1,571
法人税等調整額	△44	67
法人税等合計	10,870	1,639
少数株主損益調整前四半期純利益	63,581	137,305
少数株主損失(△)	△32	△47
四半期純利益	63,614	137,352

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	63,581	137,305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,161	2,541
土地再評価差額金	△12,341	—
その他の包括利益合計	△66,502	2,541
四半期包括利益	△2,921	139,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,873	139,892
少数株主に係る四半期包括利益	△47	△45

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	1,623,909	263,931	193,319	254,419	2,335,580	450,040	2,785,620	—	2,785,620
セグメン ト間の内 部営業収 益又は振 替高	4,970	3,552	1,579	3	10,105	191,330	201,435	△201,435	—
計	1,628,879	267,483	194,899	254,423	2,345,685	641,370	2,987,056	△201,435	2,785,620
セグメント 利益又は損 失(△)	△80,787	139,534	33,308	22,179	114,234	△17,877	96,357	4,326	100,683

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、索道事業、タクシー事業、卸売・小売業、建設・電気工事業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額4,326千円は、固定資産未実現損益の消去額438千円、セグメント間取引消去3,888千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	1,758,260	279,396	180,964	202,546	2,421,168	437,884	2,859,052	—	2,859,052
セグメン ト間の内 部営業収 益又は振 替高	4,644	3,312	447	33	8,436	190,569	199,006	△199,006	—
計	1,762,905	282,708	181,411	202,579	2,429,605	628,454	3,058,059	△199,006	2,859,052
セグメント 利益又は損 失(△)	4,931	151,305	29,732	△20,533	165,436	△10,117	155,319	6,281	161,601

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、索道事業、タクシー事業、卸売・小売業、建設・電気工事業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額6,281千円は、固定資産未実現損益の消去額499千円、セグメント間取引消去5,781千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

3. 補足情報

(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入

		当第2四半期 連結累計期間	前第2四半期 連結累計期間	増減率 (%)	
旅客人員	定期	千人	2,834	2,918	△ 2.9
	定期外	〃	1,376	1,431	△ 3.8
	計	〃	4,210	4,349	△ 3.2
貨物トン数		千トン	1,078	772	39.6
旅客収入	定期	百万円	406	415	△ 2.0
	定期外	〃	575	611	△ 5.9
	計	〃	982	1,026	△ 4.4
貨物収入		〃	641	461	38.9